

## インドネシアへ投資・販路開拓ミッションを派遣

三重県商工会議所連合会（会長：竹林武一）は、10月16日（日）から23日（日）までの8日間、インドネシアへの投資や販路開拓を行うため、竹林武一団長（当連合会会長）、上田 豪副団長（当連合会国際・観光政策検討会議座長）をはじめ県内製造業、金融機関、行政など40名のミッション団を派遣しました。

ミッション団は、在大阪インドネシア共和国総領事館と日本貿易振興機構三重貿易情報センターの協力のもとインドネシアの首都ジャカルタとジャカルタに次ぐ第2の人口都市のスラバヤを訪問し、企業見学や個別商談会、ジャカルタでの国際見本市を視察見学しました。

10月17日は、東ジャワ州のハジ・スカルウォ州知事へ訪問し、来年は是非三重県へ訪問してほしいと竹林武一団長より招請書を手渡しました。

スラバヤでの個別商談会は、東ジャワ州や商工会議所等の協力により、県内10社と現地、日系企業等41社、約70名、ジャカルタでの個別商談会は、インドネシア金型工業会やジャバベカ工業団地、インドネシア・日本友好協会等の協力により県内10社と現地、日系企業等77社、約100名と商談しました。

また、スラバヤとジャカルタでは、海外投資の際企業進出の受け皿となる工業団地や食品関連製造業、機械関連製造業、その他製造業など各グループ別に分けて現地企業・日系企業等を視察見学、ジャカルタでは、99ヶ国より7,900人以上が来場する輸出製品の国際見本市「トレードエキスポインドネシア2011」を訪れ、視察と個別商談を行いました。

当ミッションには、専門家2名に同行いただき、インドネシアの経済事情やスラバヤ・ジャカルタでの投資および販路開拓の相談など適宜アドバイスを行っていただきました。



▲ハジ・スカルウォ東ジャワ州知事へ招請書を渡す竹林団長



▲ジャカルタでの企業見学



▲スラバヤでの個別商談会



▲ジャカルタでの個別商談会